

尾 針得介の元祖クイズマップ OQM-40 冬・DR40周年記念 2009筑波山に登ろう！ 110km

開催期間:2009年11月14日～2010年2月21日

(解答提出締切:2010年3月1日必着)

参加は有料です(1チーム2000円)

参加方法と規則 [走り方](#)

[コース全体図](#)、[公式通知](#)、[正解](#)、[結果](#)

CP図:[ページ1](#)、[ページ2](#)、[ページ3](#)

クイズ:[ページ1](#)、[ページ2](#)、[ページ3](#)、[ページ4](#)



NEXT & INPLAS杯OQM2009シリーズの第5戦です。

今年は私が1969年にPDラリーを始めてから40年になりますよと、矢木くんに教えてもらいました。改めてその誌面を見ると40年という歴史を感じます。写真に写っているラリーカーは日産プリンスのPMCS(プリンス・モーターリスト・クラブ・スポーツ)のファクトリーマシン・スカイライン1800である。といってもフルチューンナップされていて105馬力のエンジンが180馬力以上に成っていた。名古屋の100m道路で交差点で止まったら隣にマークII GSSという当時最高馬力のツインカム150馬力の車がきてチャレンジしてきた。ドライバーの鈴木信光は当然のように受けて立って青に変わった瞬間あつという間に引き離してしまっ。当たり前です。日本アルペンラリーで優勝したトップラリードライバーなのですから。そのマシンとドライバーを使ってPDラリーは始まったのです。かく言う私もナビゲーターとしての腕を見込まれてPMCSにスカウトされて日本一と評価されていたラリークリサンテーモを初めとする様々なラリーをオーガナイズしていたのです。(写真をクリックすると、第4回PDラリーのデータにリンクしています)



ひょんなことでPDラリーを始めたのですが、PDとしてはラッキーでしたでしょう。日本のトップクラスのドライバー・ナビゲーター・マシンを労せず手にしたのですから。もっともその頃はそのことを理解できていなかったようです。ゴールを筑波山稜線有料道路(現在の表筑波スカイライン)に定めて浅草の言問橋スタートにして写真を撮ったが、現在では信じられないでしょうね。止まることも出来ないのですから。これ以降、「PDラリー」、「PDQM」と30年に渡って作成することになるとは私も思いもしないことでしたが・・・。」

さて今回はドライブラリー40周年を記念して最初に行った筑波山周辺でレイアウトする。スタートは科学万博記念公園にする。40年前はこの辺りはすべて林野で何もなかった所だが、今は最先端の科学研究所が密集しているのは素晴らしい。その中に入ることは出来ないが、それぞれの敷地の一角にモニュメントがあるのを見ることが出来るのが楽しい。



PDラリーの4CPに設定していた日本自動車研究所がまだ存在してい



る。当時、日本唯一の高速サーキットがあり通称谷田部テストコースと呼ばれていた。そこでプリンスR380が世界スピード記録を樹立した。その頃はプリンスの車がよく出入り

していたので、我々も守衛さんにヤアと手を上げてチェックも受けずすんなりと入ってしまった。サーキットの内側は林の中のダートが縦横に走っており、そこを思いっきり走り込んだ。さすがにサーキットには入らなかったが、30°バンクの下で見上げて、走って

見たいと思ったものです。

30°バンクといえば、富士スピードウェイの第一コーナーに須走り落としという30°バンクがあった。そのポスト長をしたことがあるが、上から見るとまるで断崖絶壁であった。このバンクの最上部を走るには200km/h超のスピードが必要なのである。そのバンクはモニュメントのように残されているという。チェックはしなかったが余裕のある方はご覧になって下さい。

今回は赤城山をテリトリーにしていた松本純弘さんが土浦を起点として霞ヶ浦と筑波山もテリトリーにしている。その松本さんにドライバーをお願いして作成する。私の思いも付かないルートで小町の里に至り感心する。さてクイズです。小野小町は一体何人いたのでしょうか？というくらい全国に小町の墓があります。不思議ですね。



朝日峠に登る道は昔から走り屋さんが多く、走らせないように段差が付けられているが、よそで体験する段差より遥かに激しい段差なので驚く。そして右折してホテルを過ぎると私にとっては懐かしいラリーコースのがれ場のようなダートになったが、車高が低くなっている試走車のスイフトでも底を打たなかったので大丈夫と判断して先に行く。左折すると舗装の路面いっぱいには落ち葉で覆われていて車が通った様子が無かった。

雪入から弓弦と由緒ありげな土地を抜けて朝日峠に登ってかつてパープルラインといわれた表筑波スカイラインに入る。きついコーナーも無い走りやすい道で、何となく物足りない気がするが不動峠辺りは深いコーナーもある。峠に降りるとサイクリストがたむろしていた。登ってきて一息入れているらしい。



平沢に向かって降りていく道は狭くきつい勾配である。サイクリストは必死になって漕いでいる人やあきらめて押している人もいる。サイクリストご愛用の道かなと思ったら、6月に平沢官衙遺跡スタートでこの道を走った大会があったのです。



その平沢官衙遺跡は凄い物です。景観的には復元した建物が広い敷地の芝生に三棟立っているだけの殺風景な眺めだが、歴史的に見ると

とても素晴らしい物です。奈良の正倉院の校倉より小さいが校倉があり、鍵も同じ物がついている。1000年もの昔はここがこの地方の中心だったと思いを馳せるは楽しい。



北条から筑波山神社に真っ直ぐに延びているい県道139は日本の道百選に選ばれている。この道は筑波山神社の建築の時に資材の搬入に作られた道ということです。神社に近づくに連れて勾配がきつくなる。車ではあまり感じないが、道脇の建物を見ればその急勾配が判然とする。急な登りの道がなぜか波乗り状態になった。その理由は車庫の出入り口を平らにしないと不便だからですね。23箇地点の白壁の塀は見事で美しいと思います。



旧道の上大島、酒寄辺りの建物は昔のままでとても雰囲気が良い。歴史的な建物の多い真壁の町中よりもずっといい感じです。人造湖の筑紫湖は流れ込む川も無いのにもと思ったら、トンネルの水路で霞ヶ浦から水を引き込んでいるというのでびっくりする。ここにいる魚は霞ヶ浦から移住してきたのかな。

湖畔にあるつくし亭は地元のお年寄りが運営しているそばやで安くて旨いので人気あります。土日祝日だけの営業だが10時から営業しているというのは蕎麦屋としては珍しいと思います。



北限のミカンの産地であるこの辺りは北向きなのに



南国のミカンがなぜ採れる

のと思います。昔は埼玉の寄居町風布が北限のミカンとして有名だ

ったのですが、これも温暖化の影響ですかね。

ミカン畑を登っていくとダートなのに車道外側線の白

線がくっきりとある。不思議だなと思ったら、本来舗

装路なのにダートに進化しつつある

状態ということではなく、舗装路が荒

れ果てている状態だっ

たのです。でも直にまともになったのでほっとする。

昔、岡山の蒜山高原から倉吉に下る県道が全線こ

の状態だったのを思い出した。



真壁は国指定登録文化財の建物は70余を数える歴史的な町だが、それがバラバラに存在

するので町並みとしての存在感あるいは美しさを見ることが出来ず少々期待外れだった。個々



には素晴らしい物があるので興味のある方は

散策してはいかがでしょうか。

2月には、店舗や民家100軒以上に雛人形

が飾られる「ひなまつり」が行われます(一部

交通規制が行われる日があります。公式通知

を確認して下さい)。

東筑波ユートピアの案内にしたがっていきと完全一車線の林道を通る。昔はこのような道をよく使ったものだとか懐かしく走ったが、もし対向車があったらどうするのか心配になった。参加者は対向車が無いことを祈って走って下さい。

突き当たりの建物に日本猿芸塾生募集の看板がある。この塾生というのは猿なのか人なのか、松本さんと意見が分かれました。どちらでしょうね。東筑波ユートピアからイベントのアナウンスがきこえてくるが、何か空しく聞こえる。右手の西光院は関東の清水の舞台いわれる懸崖づくりで、そこからの眺めは素晴らしい。今回は時間がなくて取り入れなかったが、余裕のある方は寄ってみて下さい。

この後、気象庁地磁気観測所に行ってきました。金属は厳禁で観測機器にだずさわの方は金属製品を身につけないそうです。近くを通るJR常磐線は地磁気に影響する経費の安い直流ではなくやむをえず交流を使用せざるを得ないということです。話は面白いがコースとしては面白みがないので、キャンセルしてフラワーパークの裏を抜けて県道138に入り、仏生寺の集落を回るアップダウンの道を通る。立派な家が多くある。とても狭い四角い広場が高いネットで囲まれている。ネットがあるというのはボールを扱う競技だと思いましたが、クイズにしたかったが答えがわかりませんでした。

不動峠から表筑波スカイラインに上りゴールを目指す。不思議なことにバイクに抜かれた。二輪車通行禁止のはずだがと思ったらその先でUターンしている続いてきたバイクも同じ所でUターンした。そういえばヘルメットをしていないバイクにも何台も出合った。この辺りはパトカーはいないのかと思ってしまう。表筑波スカイラインの終点は風返峠の大きな交差点になっている。40年前は小さな料金所があっただけの寂しい場所だったのに。



ゴールは距離のない筑波スカイラインを上ってつつじヶ丘駐車場にした。道は無料になったが駐車場は20分を越えるとかつての有料道路代と同じ400円がかかります。何だか変な感じですね。クイズを2問素早く解いてギリギリ無料でパス出来ると思いますが…ちょっと味気無いですね。



今回走って40年前にあったと確認出来たのは日本自動車研究所だけでした。

最後に遠方から来られて前泊される方に、私が今まで宿泊した施設で一番よかったので紹介しておきたいと思います。つくば駅前の「オークラフロンティアホテルつくば」です。電話などで申し込むと10000円前後しますがネットで申し込むと7350円になります。但し12月31日と元旦は満室です。値段も空室の状況で変動するとの事です。朝食付きの値段ですが私はいただくことが出来なかったがとても評判がよろしいようです。

このエリアは積雪はないが雪が降った時はネットで調べるなり、現地に問い合わせして下さい。北側の下りはアイスバーンの危険がありますので十分にご注意をお願いします。

[OQM コース情報ページ](#)

OQM-40 コース全体図

[OQM40 Top pageへ](#)、[コース全体図](#)、[公式通知](#)、[正解](#)、[結果](#)

OQM-40 MAP

小さな黒数字はコマ図番号です。
※クイズの位置はおよその位置です。

石像などの石製品の間屋さんがありいろいろな石像がある。事務所の前にハーレーダビッドソンの石像があった。ただし敷地内に入らないで下さい。

真壁町
文化庁登録有形文化財に指定されている家が70以上あるが、町並みとしてはあまり見る価値はない。

伝正寺
茅葺きの山門の茅が崩れているのはお寺としては珍しい。

つくし亭
土日祝日のみ営業する地元の方のそば屋さん。素朴で安くて美味しい。
もりそば500円 天ざる750円 10~4時 年末年始は休業

筑波高原に登る観光道路ということで少し道は広がっている。

杉林の中の完全一車線のガードレールのない道。希少価値があります。

北限のみかん産地といわれていた所です。

つつじヶ丘
駐車場は400円ですが20分は無料です。面白い物が結構あります。

古くて立派な建物が建ち並ぶ道で雰囲気が良い。

車道外側線という舗装路の白線があるがダートという不思議な道

表筑波スカイライン
昔は交差点の所に料金所があり、そこがPDラーのゴールでした。

こちらギャップがあるが、スピスターンのブラックマークがある。

日本の道百選に選ばれた道で一直線に登る急勾配で、波乗り状態になっているところがあるのが面白い。

平沢官衙遺跡
奈良・平安時代の郡役所跡で板倉、土壁双倉、校倉の三棟が復元されている立派な施設です。

昔ながらの狭い急な下りの峠道です。サイクリストが結構登ってくるので、気をつけて走行すること。

表筑波スカイライン
きついコーナーのない走りやすい道。展望のない道だが一ヶ所だけ見晴らしのよい展望所がある。

この道を通るのは水を汲みに来る車だけかなという静かな環境です。

小町の里
小野小町の墓があるという緑の地であるが、あまり見るべき物はないが、毎年のコンテストの和歌の碑が結構楽しめる。

落ち葉に全面覆われた舗装路でした。

珍しい荒々しいダートですが下を打つことはありません。

何も無いのに駅が在る。

バイク禁止の道路でバイク走行阻止のための路面のギャップが深い。ゆっくり走りましょう。

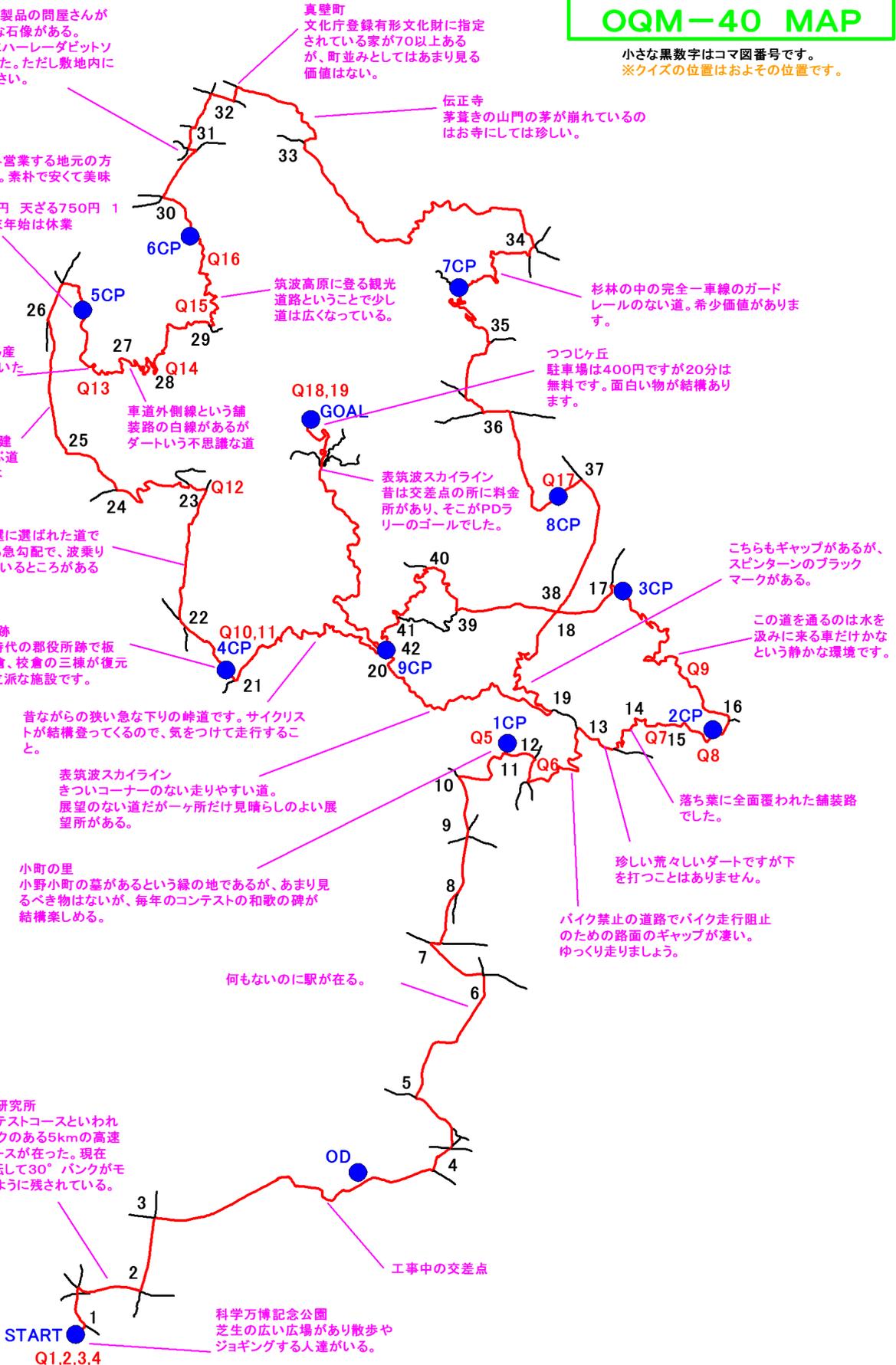
日本自動車研究所
通称谷田部テストコースといわれた30°バンクのある5kmの高速オーバルコースが在った。現在コースは移転して30°バンクがモニュメントのように残されている。

工事中の交差点

科学万博記念公園
芝生の広い広場があり散歩やジョギングする人達がいる。

START
Q1,2,3,4

Q1,2,3,4



OQM-40 CP(チェックポイント)ページ1

[OQM40 Top page](#)、 [ページ1](#)、 [ページ2](#)、 [ページ3](#)

<START>

1図 科学万博記念公園

街灯



<OD>

3図先 花室

石柱本体の前端

Start-OD間 8.826km



<1CP>

11図 小町の里

駐車場内 右手の看板

※Uターンして同じラインから再スタート。



<2CP>

15図先 上佐谷

青色の塀の先端



<3CP>

16図先 宝蔵寺

右手の「宝蔵寺入口」看板

※速やかに再スタートの事。



<4CP>

21図先 平沢官衙遺跡

右手の看板



<5CP>

25図先 つくし亭

つくし亭駐車場前の電柱



<6CP>

29図先 羽鳥

左手の電柱



<7CP>

34図先 東筑波ユートピア後山
左手のカーブミラー



<8CP>

36図先 下青柳
右手の裏向き看板



<9CP>

41図先 不動峠
左手の電柱



<FCP>

42図先 筑波山 つつじヶ丘

料金所ゲートから直進した立体駐車場の
右手の街灯

※参加車両が高さ制限、
重量制限に該当する場
合は、駐車場入口手前
の標識で計測。標識から
CPラインまで19mで
す。



完走！お疲れ様でした

“エンジョイクラス”と“ダンガンクラス”があります。お好きなクラスで応募してください。

誤記等による大量減点は致命的ですので、慎重に解答してください。また、回答欄を間違えずに記入しているか確認すること。複数の回答をしないようにしてください。たとえ一つが正解であっても不正解とします。また、回答の仕方に指示のある問題で指示通りでない回答は不正解とします。

参加必需品: ユーモア・カウンター・メジャー・望遠鏡・注意力・観察力・推察力

クイズ1=====

ODまでの基準距離を元に各CP間の距離を計測して、km単位で答えてください。(START～1cp～2cp～3cp～4cp～5cp～6cp～7cp～8cp～9cp～Fcpの各区分間距離。正解は試走車が計測した距離です。)

[基準(OD)距離: OD写真で示した3図先の「石柱」まで 8.826km]
※道なり判断が難しい箇所がいくつかあります。迷ったときは距離を控えて進んで下さい。

○エンジョイクラス: 各CP間の距離を100mの位までkm単位で解答(10mの位は切り捨て)してください。誤差0.1km毎に1点減点です。
○ダンガンクラス: 各CP間の距離を10mの位までkm単位で解答(1mの位は切り捨て)してください。誤差0.01km毎に1点減点です。

クイズ2=====

[不正解の場合、指定のない場合は1問3点減点。「減点: 指定×1」の場合は最大5点減点。]

注意:
※今回も、とてもトリッキーな問題があります。楽しんで下さい。

○エンジョイクラスは、Xクイズ対象外です(Q20～Q24を解く必要はありません)。
○ダンガンクラスは、全てのクイズを解いてください。

<p>Q1(1 図) 科学万博記念公園のこの施設にある三角形は幾つあるでしょう? (誤差×減点1)</p> 	<p>Q2(1 図) 科学万博記念公園にある表示です。「○○○を上げないで下さい」</p> 
<p>Q3(1 図) 科学万博記念公園にある表示によると、公園でビデオ撮影する資格は?</p> 	<p>Q4(1 図より) 今回のコースで「つくばりんりんロード」を何回横切るでしょうか? (誤差×減点1)</p> 

Q5(11図)この水車に三角形は幾つあるでしょう？（誤差×減点1）



Q6(12図)看板「歩歩是道場 ○○○」



Q7(14図)この木製の塀の丸太は何本か？
（誤差×減点1）



Q8(15 図先)伊保田神社の鳥居の額束の位置で貫の下部までの高さは何cmか？
±1cm可（誤差1cm×減点1）



Q9(16 図先)金命水は車1台で汲むことのできるのは何リットルでしょう？



Q10(21 図先)平沢官衙遺跡の復元された三棟の床下で見られる柱は全部で何本か？
（誤差1cm×減点1）



Q11(21 図先)平沢官衙遺跡にある禁止事項で。科学万博記念公園の禁止事項と重なる項目は幾つあるでしょう？



Q12(23 図)この碑の文字を楷書で書いて下さい。



Q13(26図先) 看板の「久」で表されたみかん園の経営者は誰でしょう？



Q14(28図先) 林道鬼ヶ作線の看板の花の名前の頭部分が消されているが、消された理由は何でしょう？



Q15(29図先) この奥は日本で最初に行われた行事のあった場所です。その行事は何でしょう？



Q16(29図先) 八坂神社石柱にある最高の金額は幾らでしょう？



Q17(36図先) 「下青柳地区住宅案内図」には「タカハシケンジ」と読む方は何軒あるでしょう？



Q18(42図先) この石柱の直径は何cmでしょう？ (cm未満は切り捨て)



Q19(42図先) 駐車場の外れにある公衆トイレの外から確認できる三角形は幾つあるでしょう？



OQM-40 クイズ ページ4

[OQM40 Top page](#)、[ページ1](#)、[ページ2](#)、[ページ3](#)、[ページ4](#)

Q20 [XA] この植木鉢はどのクイズの近くにあるでしょう？



Q21 [XA] このバツ印は何図先にあるでしょう？



Q22 [XG] この空気抜きは何図先になるでしょう？



Q23 [XK] この街路灯があるのは何図先でしょう？



Q24 [XN]
この鐘は何図先にあるでしょう？

